食品ロスをなくそう!!

フードドライブで「もったいない」を「ありがとう」へ

フードドライブってなに?

フードドライブとは、ご家庭で使いきれない手付かずの未使用食品を集めて、食品を必要としている方々を支援する地域の福祉団体等に寄付する活動のことです。

家庭で余っている食品を

「買い過ぎちゃった…」「いただき物が食べきれない…」などで余っている食品は、食品ロスになりがちです。

フードドライブで集めて

自治体や企業、学校、消費者団体などが、イベントなどで実施しています。

食品を必要としている人へ

地域の福祉団体などに寄付し、食品を必要としている方々の支援に有効活用していただきます。

どうしてフードドライブが必要なの?

食べられるにもかかわらず捨てられてしまう「食品ロス」の削減と、食べ物を必要としている方達への支援につながります。

食品ロスってどのくらいあるの??

日本の食品ロス
年間 約522万トン

事業所から 約275万トン

家庭から 約247万トン

令和4年6月農林水産省発表　令和2年度推計値

1人当たりの食品ロス
年間 約41キロ

1日当たりの食品ロス
お茶碗約1杯分

「食品ロス」を削減することで地球温暖化対策にも!

食品のライフサイクル(生産から焼却・埋め立てまで)で排出されるCO_2の抑制につながります。

栽培・出荷	精　米	流　通	炊　飯	包装の破棄・リサイクル
肥料、農薬、エネルギーなどの使用に伴うCO_2	包装資材、燃料・電力などの使用に伴うCO_2	輸送包装資材、燃料・電力などの使用に伴うCO_2	水・電力などの使用に伴うCO_2	焼却・埋め立てに伴うCO_2

フードドライブはSDGsのゴール達成につながります!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

南砺市エコビレッジ推進課

SDGs 未来都市 なんと

裏面もご覧ください ➡

あなたもフードドライブを実施してみませんか？

どうやって食品を集めるの？

フードドライブは、地域や学校、職場など
様々な機会で取り組むことができます。

南砺市でもフードドライブの輪が広がっています！

地域の文化祭で　ショッピングセンターで　公共施設で

イベントで集める

・地域イベントのブース
・学校の文化祭　など

定期的に集める

・会社の営業窓口
・スーパーのサービスカウンター　など

どんな食品を集めるの？

食品衛生上の問題が生じないよう、例えば以下のような条件で食品が集められています。

- 常温で保存できるもの
- 未開封で、包装が破損していないもの
- 賞味期限まで１か月以上あるもの
- 商品説明が日本語で表記されているもの　等

※最終的には、提供先団体と調整して集める食品を決定します。

集めた食品はどこに届けるの？

例えば以下のような団体等が食品を必要としています。

社会福祉協議会

フードバンク

こども食堂

⇒県内にどのような団体があるかは、下記の富山県HPに掲載されています。

提供先となる団体に、フードドライブで集めた食品を寄付したいことを伝え、「集める食品の種類」「引き渡し日時、引き渡しの方法」を調整しましょう。

フードドライブの実施にあたっては、富山県が作成した「フードドライブ運用マニュアル」を参考にしてください。その他、物品の貸出などの支援もあります。詳しくは富山県HPをご覧ください。

富山県HP

南砺市は、みなさんが主体となって実施するフードドライブを支援いたします。ノウハウの提供や物品（のぼり旗、食品回収ボックス）の貸出など、詳しくは南砺市HPをご覧ください。

南砺市HP

「もったいない」を「ありがとう」へ　みんなで実践してみよう！

南砺市エコビレッジ推進課　住所 南砺市荒木1550　電話 0763-23-2050　Mail ecovillageka@city.nanto.lg.jp

SDGs 未来都市 なんと

南砺市の
SDGs情報は
こちらから

Facebook、Twitterでも情報を発信しています